



ともに創る 文化育むまち
～水と緑の狛江～

広報 こま え

komae city

8 / 1

令和8年(2026年)
No.1443
毎月1日・15日発行

特集

市内の農産物直売所へ

行ってみよう!

朝採れ

新鮮

安全安心

狛江市は、新宿へ電車で約20分と都心に近いにも関わらず、都市農業が盛んに行われています。市内には、現在26カ所の直売所があり、農家の皆さんが新鮮で安全安心な野菜を提供しています。

野菜の説明を聞くことができたり、世間話をしたりとコミュニケーションを取ることができる交流の場の1つとして、地域で大切な役割を果たしています。また、生産者の顔や人となりが見えるので安心して野菜を購入することができるのではないのでしょうか。

朝採れ野菜を買いに近所の直売所へ足を運んでみませんか。

2・3面へ続く

市長コラム ▶ 魅力ある大盆踊り大会に



狛江市長 松原俊雄

2020(令和2)年に、市制施行50周年および東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を記念して狛江駅南口で大盆踊り大会の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となりました。

楽しみにしていた多くの方々から開催を望む声が寄せられていることから、来年度

の開催に向けて準備を進めていきたいと思っています。

狛江市の魅力づくりと観光の一つとなる市民交流の場にしたいと考えています。

当時の企画では、稲城市と「踊りを活用した市民交流事業協議会」を立ち上げ、東京都市長会多摩・島しょ広域連携活動助成金を活用するとともに、協賛金や出店料等

により運営する予定としていました。

来年度の企画においても、盆踊り団体による踊りに加え、子どもを中心としたダンス団体や中高生のダンス部によるパフォーマンス、市内団体による出店も含め、多くの方が楽しめる内容となるよう、大盆踊り大会実行委員会でご企画していただきたいと思います。

発行

狛江市 編集：企画財政部秘書広報室
〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5

☎ 03-3430-1111
FAX 03-3430-6870

